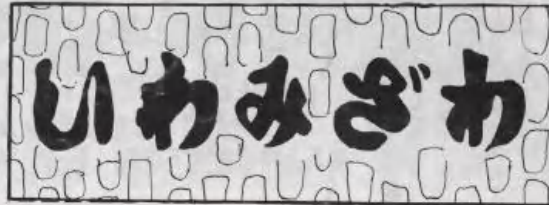


月間目標 安全管理



発行所 陸上自衛隊岩見沢駐屯地
ひので会
印刷所 弘文社印刷株式会社
岩見沢市5条東11丁目
☎(0126)-22-1710

栄冠は日々の鍛練努力から 12施群、団長検閲へ「マッシュグラ」

#1 #2 野営

第十二施設群は、第一次野営(5/14)、第二次野営(5/18)を北海道大演習場、上富良野演習場及び孫別演習場、名寄演習場において実施した。
第一次野営においては、主として小隊を練成し、第二次野営においては中隊を練成するとともに、三三五施中と三三七施中及び通信班に対して訓練検閲を実施した。

浜田中隊

三三五施中の受閲課題は、「戦闘団の防衛支援に任ずる施設中隊の行動」で、北海道大演習場、空沢地区でボーク・レピーム・パネルの三種混合橋を架設、舞台を上富良野演習場に移し、防衛陣地の構築へと移行、一〇六無反動砲(装軌)の掩蔽所を四個所(それぞれ射撃掩蔽二個を含む)と地雷原、対戦車壕及び対ヘリボン障害の構成等の任務を完遂した。



(335施中)

特に掩蔽所の構築においては、実際に一〇六無反動砲(装軌)を掩蔽所から、射撃掩蔽へと移動させ、掩

蔽所や射撃掩蔽の要部について、無反動砲の指揮官と確認し合い、貴重な資料を得た。



(三三五施中)

大島中隊

三三七施設中隊の受閲課題は、「戦闘団の攻撃支援及び目標確保のための施設支援に任ずる施設中隊の行動」で、当初、空沢において混合橋の解体と併行して、五十トン架柱を用いた、ボークとレピームによる混合橋及びパネル橋を併行架設



(三三七施中)

更に引き、場所を千歳地区に移し、陣前障害及び縦深四キロメートルに及ぶ陣内障害を装甲輸送車の支援を受けて迅速に処理するとともに目標確保のための施設支援を行い任務を完遂した。

牧野中隊

通信班が、「攻撃を支援する施設群の通信確保に任ずる、通信班の行動」について、三三七施中の攻撃支援(検閲)の生地の状況を活用するとともに、名寄、然別、孫別、恵庭、千歳と全演習場に展開した群の精鋭部隊との通信確保という無難な任務に対し、班長(伊賀二尉)以下が一丸となつて取り組んだ。



通信班

いずれの部隊も任務を完遂し、群長から合格の講評をもらい、次の団長検閲に対し、更に創意を加えて挑むべく士気高らかである。

協同訓練に 大成果

大島中隊も 闘志を燃やす

群は、第三戦闘団、第一戦車群、第四高射特科群の各部隊等と上富良野、然別、鬼士別の各演習場で、それぞれ、協同訓練を実施し多くの成果をあげた。



協同訓練

特に第三戦闘団の師団長検閲に参加した浜田中隊は、上富良野の石の中での防衛支援に活躍、その精強さを遺憾なく発揮し、太田師団長の講評時、二度にわたり中隊名を上げてほめられるとともに、福田三曹が三級賞詞を授与するという栄誉に輝いた。
斉藤中隊も雨の然別で、攻・防にわたり戦車中隊の検閲等に参加し戦車と一体の行動に自信を得る等、それぞれに、第十二施設群の名を一段と高め、次に参加する大島中隊も、今度は我が中隊が、と、闘志を燃やしている。

必勝

団長検閲

知恵と汗と技を出し
鍛えて勝とる12施群



駐屯地司令の講演

講演

駐屯地司令高橋一佐は、五月二十九日、隣り町の栗沢町ロータリークラブの例会に昨年に引き続き招待され防衛講話を行なった。

内容は、最近話題の「SDI」に関するもので、豊富な内容をビジュアルグラフを使い、わかりやすく説明した。

約四十名の会員が興味深く聴取し、スターウォーズについての実情を理解した。



枝幸町部外工事 (古井中隊)

隊長井崎 2尉以下29名

「枝幸町立枝幸小中学校グラウンド改修工事」

第三二二施設器材中隊は、六月二十日から、枝幸町立枝幸小中学校のグラウンド改修工事を実施中です。

作業隊の編成は、隊長、井崎 2尉以下二十九名(三〇三タンブ車両中隊からの支援三名を含む)で、工事規模は、運搬土砂三、二一〇立方メートル、切込砂利一、三〇三立方メートル、整地面積二四、八九二平方メートル、合計六、三八九人日の規模。

枝幸町は、オホーツク海に面し、稚内から海づたいに、南へ約一三〇キロメートルの位置で、人口約一万人の漁業、酪農、林業を主な産業として発展してきました。



町の歴史は古く、一六八〇年代に松前藩が直轄領として漁場を開拓、明治十一年に開拓使布達により、そのまま村落未置(村落に指定される前)とされていたのが、正式に枝幸村と命名され、今年は開基一〇七年、町制施行三十八周年にあたり、町花にハマナス、町木はナナカマド、町鳥にはカモメを制定しています。

港には、海上自衛隊の護衛艦が毎年入港する等、自衛隊とのつながりが大きな町です。

施行地域は粘土性で、降雨時には泥むけしやすいのですが、作業隊長はじめ全員が土気旺盛であり、連日「バリバリ」と作業に励んでおります。

土工具運搬競技会

(大島中隊)

第三二七施設中隊は、中隊検閲も終了し、ひと息ついたところで、訓練陸曹の発案で、且頃訓練等で世話になっている土工具にお礼の意味もこめて、六月十八日、分隊対抗土工具運搬競技会を実施した。

競技会は、一チーム六名のリレーで、土工セット内用品のシヨベル、つるはし、大づち、六ボンドハンマー、及び結び綱を各人どれか一品携行し、駐屯地内約千五百メートルのコースを走り、ゴール前には手榴弾投擲(三十メートル前方に直径五メートルの円)を設け、一発で入らなければ、トラップのペナルティ(約二五〇メートル)のペナルティを走るといふ苛酷なもの。

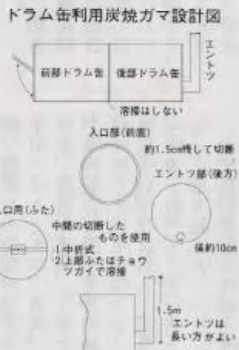
普段足自慢の猛者も、この手榴弾投擲に失敗し、後続の分隊に抜かれるという、最後まで白熱した競技会になったが、第二分隊(長、小林二曹)が手榴弾投擲六人中四人成功させて優勝した。



(小林二曹) (下淺二曹) (前田三曹) (村形三曹) (沼士長) (岩戸三曹) (宮本曹長)

これは便利簡易炭焼器

(浜田中隊)



第三二七施設中隊では、ドラム缶を利用した簡易炭焼器を作成、野営の都度携行し、軽易に炭を焼き利用している。

構造は、ドラム缶二本を一方づつくり抜き合せ、くり抜かない方には、一つには吹き口、もう一方には排煙のための円筒を取付けただけの簡単な構造で、点火してから約二十時間で、二十キロから二十五キロの炭ができればという便利なしろもの。

炭の用途は、採暖をはじめ炊事や衣服の乾燥と多様であるが、一番の利用法は、なんといっても、野営の「ウチアゲ」に行なう野宴で自分で造った炭で食べる、ジンギスカンの味は「カクベツ」おもしろいとのこと。

隊員のなかには、炊事所近くで、炭焼器から立ち上る煙をながめ、野宴を思い舌なめずりする者もいるとか？

岩見沢紹介シリーズ 第1回 「岩見沢発祥の地」

岩見沢発祥の地は、北本町一丁目、道々、岩見沢、月形線の幾春別川にかかる狩野橋北側にあり、現在は記念公園になっています。

この地は、明治十一年開拓使によって、旅人保護のため、官営休泊所が設置され、のち、狩野末治という人がこれを借り受け、宿泊と渡し守を営みました。これが、岩見沢市街地定住の第一号といわれています。

また、道路工事に従事した人々が、ゆあみをして汗を落した沢、湯治沢から、岩見沢の地名が生まれたといわれています。

以来、この沢の兩岸から次々と人が住みつき今日の岩見沢市が誕生しました。



宝石 創業77年 貴金属

(株)太田時計眼鏡店

岩見沢市一条西四丁目

TEL 0126-223353-223354

表彰用品、特注品(旗、パッチ、メダル、他) 記念品、贈答品

モリタ商会

企画—デザイナー—製品

☎068 岩見沢市4条西8丁目 (0126) 23-9820

大切な車を 予防整備で守りましょう。

—コンピューターによるエンジン診断—

くるまのことなら…

ホクレン・ローンで

日帰り 求めて安心の車検 新車、中古車、の販売

岩見沢機械センター

岩見沢市4条東15丁目

TEL 22-4421

国をまもる防衛庁職員のための

- ◎ 家族保障保険
- ◎ ニューライフサイクル
- ◎ 終身保険やすらぎ

協栄生命

担当 高橋ひさ子、木村純子

昇任おめでとう

- 第十二施設
 一等陸尉へ
 (三〇一)地施 同 (三〇二)地施 川堀 清隆
 (三〇二)地施 曹候生 山口 和人
 二等陸尉へ
 (三三三)五施中 同 (三三三)六施中 江藤 省吾
 (三三三)七施中 同 (三三三)七施中 石川 信明
 (三三三)七施中 同 (三三三)二施器中 陸曹候補生へ
 (三三三)五施中 陸士長 佐伯 清
 (三三三)七施中 同 (三三三)七施中 林 賢助
 (群本部中隊) 同 (三三三)七施中 佐藤 克美
 (三三三)五施中 同 (三三三)二施器中 陸曹長 佐藤 春男
 (三三三)五施中 同 村田 勝也
 同 太田 博幸
 業務隊 同 陸尉へ
 二等陸尉へ 早木 弘充
 陸曹長へ 陸曹長 竹本 重幸
 陸曹長へ 一等陸曹 皆川 貞廣
 (三三三)六施中 二等陸曹 須田 一雄
 (三三三)七施中 三等陸曹 平野 進
 同 島村 昭彦
 (三三三)二施器中 行(二)六等級へ 鈴木 啓之
 同 弥永 司
 同 速水 豊
 一等陸曹へ (群本部中隊) 行(三)三等級へ 田川 学
 (群本部中隊) 二等陸曹 小樽 隆 仁敷 きよみ
 (三三三)五施中 第三三二七會計隊
 同 倉橋 幸男 二等陸尉へ 松本 忠雄
 同 長堀 信光 陸曹長へ 坂上 芳彦
 (三三三)二施器中 同 鶴田 宏道 第三二四基通中
 (三三〇一)地施 同 野元 武志 一等陸尉へ
 二等陸曹へ (群本部中隊) 二等陸尉 長谷川 元記
 三等陸曹 八木橋 豊 二等陸曹へ
 同 宮崎 弘之 二等陸曹 小山田 由憲
 (三三三)六施中 同 菅野 光男 同 小笠原 和彦
 (三三三)七施中 同 香山 英明 警務連絡班
 一等陸曹へ 一等陸曹 松田 勇雄雄
 二等陸曹 松田 勇雄雄

栄光をたたえ

- (三級賞詞)
 三曹 菅野 好春(車) (%)
 同 菊池 勝博() (%)
 三三三六施中 二曹 松園 俊郎() (%)
 (四級賞詞)
 業務隊 三曹 須田 一雄() (%)
 三級賞詞(第二師団長)
 三三三五施中 三曹 福田 光好(職) (%)

修学成績等優秀

- (測量課程)
 教官として勤務成績優秀 三三三五施中
 一曹 千葉 剛基
 助教として勤務成績優秀 三三三六施中
 三曹 松村 朝光
 (初約ドーザ課程)
 修学成績優秀 三三三六施中
 士長 渡辺 裕之

自耕室の戦果赫赫

昨年、各種の部内試験、公的免許の取得等に大きな成果をあげた自耕室は、今年も田中准尉以下が真剣に取り組み、今回も幹候五名、三尉候四名、計九名の一次合格者(団内トップ)を出し意気軒昂。
 是非多くの二次合格を!!
 第六七期幹候一次合格 三三五 三曹 本山 順治
 同 同 山村 修
 三三三六 同 上原 猛
 三三三七 同 吉岡 昭彦
 三三三二 二曹 河野 久光
 第三五期三尉候一次合格 本中 准尉 佐藤 春男
 三三三六 同 佐藤 陽治
 同 曹長 松本 誠也
 三三三七 曹長 田中 光

おめでとう

♥新婚さん♥

- 業務隊 鎌倉 守・千恵子(%)
 (寄り道しないで帰ります)
 三三七施中 吉岡 昭彦・弘子(%)
 (もう俺には、おまえが最後の女)
 器材中隊 松山 亮三・美佐子(%)
 (ピッカピカの新车(妻)です)
 業務隊 佐藤 寛悟・伸江(%)
 (もつと早くすればよかつた)
 業務隊 早木 弘充・たまみ(%)
 (たまみちゃん、と呼びます)
 会計隊 内容 倫美・恵子(%)
 (愛妻弁当でルンルン)

こんには 赤ちゃん

- 三三三五施中 浦木 実 二女 良依(%)
 (男の子めざして「ガンバール」ぞー)
 三三三五施中 有馬 民男 長女 千鶴(%)
 (一男一女うまくいった)
 群本部中隊 鎌田 久義 長男 和義(%)
 (女房よ、よくぞ「ガンバッター」)

川柳モドキ

(三三五施中)

(訓練検閲の巻)
 厚き岩のしぶとくに、意地なり、つるはし振えども、音は空しくせせら笑うなり。
 戦線の陣中見舞か北キツネ一声鳴くより、姉(あね)ぎに化けれ。
 休憩やめノ響く号令なんのその、小枝につかまり白河夜舟。
 検閲の敵はねむけか、やぶ蚊かな。
 熊さんよ、俺は「ピピッター」夜の野ぐそ。
 目ざめれば、なぜかおかし、タラコくち。
 敵の攻撃いかとても我がつくりしこの陣地、耐えて忍んで、不意ををつく。
 早起し、心配いらぬ、カッコー時計
 十勝岳、朝日に映える、残り雪

トイレの スマートな 使い方

(O、S生)
 冬の寒い日、トイレの窓を開けているのによく出くわします。余程くさかったのでしょうか。用を足しているとき、や入口の扉が開

厚生科 だより

海に山に、楽しい行楽シーズンがやってきました。厚生科では、夏季用として、次の用品を準備しておりますのでご利用下さい。申し込みは早め、厚生班(電話三三二六)石川二曹まで。
 一、テント(十人用) 四張
 二、テント(六人用) 二張
 三、テント(五人用) 一張
 四、キャンピングマット 十二枚
 五、寝袋 十二個
 六、ガーデンスーツ 二組
 七、ビデオカメラ 一個
 八、カラオケセット 一組
 九、一輪車 五台
 十、輪投げ 一台



北海道21世紀博覧会

HOKKAIDO 21st CENTURY EXHIBITION

会期 ■ 61・6・22 → 9・15 (86日間)
 会場 ■ 岩見沢市いわみざわ公園(1,830,000㎡)
 前売券好評発売中!!

主催 ■ 岩見沢市・岩見沢商工会議所

